

製品名: RPL18A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM83061**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	20.8kDa

抗原情報

遺伝子名	RPL18A
別名	L18A
遺伝子 ID	6142.0
SwissProt ID	Q02543
免疫原	大腸菌で発現したヒト RPL18A (AA: 50-176) の精製された組み換え断片。

背景

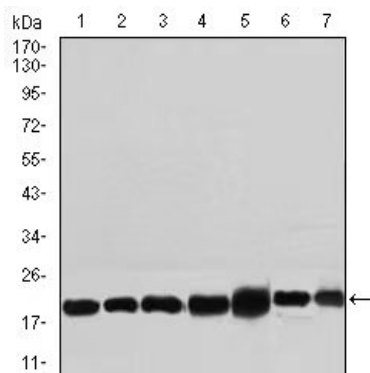
タンパク質合成を触媒する細胞小器官であるリボソームは、小さな 40S サブユニットと大きな 60S サブユニットから構成されています。これらのサブユニットは、4 種類の RNA と約 80 種類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。この遺伝子は、60S サ

プユニットを構成するリボソームタンパク質 L18AE ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は、C 型肝炎ウイルスの IRES (インターナルリボソームエントリーサイト) と相互作用することで、ウイルス複製に関与している可能性があります。この遺伝子は、第3イントロンに位置する U68 snoRNA と共転写されます。リボソームタンパク質をコードする遺伝子に典型的に見られるように、この遺伝子の複数の偽遺伝子がゲノム全体に散在しています。

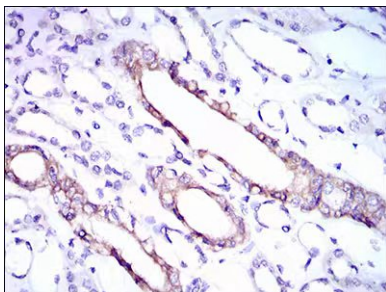
研究分野

-

画像データ



NIH3T3(1)、HEK293(2)、HL60(3)、Jurkat(4)、Raji(5)、MOLT4(6)、および HeLa(7)細胞溶解物に対する RPL18A マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



RPL18A マウス mAb と DAB 染色を用いたパラフィン包埋腎組織の免疫組織化学分析